PRESS RELEASE

2025 年 7 月 11 日
東経連ビジネスセンター

取材のご案内

スタートアップ・マッチングイベント“醸し王国　秋田の挑戦”
『第 17 回東北・新潟産学官金サロン in 秋田』の開催について
～秋田県内　初の開催～

東経連ビジネスセンター（会長：宮本 保彦 一般社団法人東北経済連合会副会長）は、7 月 18 日（金）に秋田市で「第 17 回東北・新潟産学官金サロン in 秋田」を開催いたします。

「東北・新潟産学官金サロン」は、東北や新潟県の企業の「稼ぐ力」を高めるため、異なる業種・企業間のマッチングや、企業と大学等の連携・共創の場として 2017 年から開催しております。これまでに航空宇宙や DX、ロボット、農業・食品関連など、地域や社会に対し経済波及効果や影響の大きいテーマを選定して参りました。

2021 年度（第 7 回）からは、将来の地域産業を牽引する企業創出を目指し、新たにベンチャー・スタートアップの成長支援にフォーカスし、地域企業等とのマッチングをイベントの柱に据えて開催しております。国や自治体等のスタートアップ支援施策の拡充と地域におけるスタートアップ創出の流れを踏まえ、昨年度より東北・新潟各地で開催し、各々多数のマッチングが生まれ、実際に取引につながったケースも出ております。

17 回目となる今回は、秋田県内初開催となります。「醸し王国 秋田の挑戦」をテーマに、㈱大納川(だいながわ)・田中代表のご講演や有望スタートアップ代表者による発表を行います。当センターとしては、本サロンによるマッチングを通じて企業のビジネスチャンスを創出し、地域経済の活性化に結びつけて参りたいと考えております。

第一部のセミナーを公開いたしますので、是非、取材いただきますようご案内申しあげます。

＜開催概要＞

１．日　時：**２０２５年 ７月 １８日（金）１５：００～１７：００**
２．会　場：**秋田拠点センターＡＬＶＥ ２階　多目的ホール**
（住所：秋田県秋田市東通仲町 4 番 1 号　電話：018-825-3000）
３．開催者：＜主催＞東経連ビジネスセンター
＜共催＞秋田大学未来研究統括機構、（独）中小企業基盤整備機構東北本部、
東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会、（一社）東北経済連合会
＜後援＞秋田県、秋田市、（公財)あきた企業活性化センター、秋田県商工会議所連合会、㈱秋田銀行、㈱北都銀行
４．内　容：

セミナー 『醸し王国　秋田の挑戦』……15:00～17:00

(1)開会挨拶……15:00～15:05
東経連ビジネスセンター　会長　　宮本　保彦

(2)講　演 ……15:10～15:55

「街から酒造の灯りを消さない」

株式会社大納川（だいながわ）　**代表取締役 BIG BOSS**

株式会社日本酒キャピタル　代表取締役　　田中 文悟　氏　　（横手市）

- 2019 年に後継者不足・環境変化で、経営の継続が困難となっていた酒蔵「大納川」を日本酒キャピタルが事業承継。酒蔵の代表に就任した田中氏が数々の改革に着手。直近の全国新酒鑑評会で 2 年連続金賞受賞など、品質・人気ともに年々高まっている。
- 現在、日本酒キャピタルでは、全国 4 つの酒蔵の再建が進行。各蔵の伝統と地域への想いを受け継ぎながら、現場の奮闘と未来への展望を語る。

＜休憩（5 分）＞

(3)発　表（各 15 分程度）……16:00～16:45

㈱アウトクロップ　取締役　　松本　トラヴィス 氏　　（秋田市）

- 秋田市を拠点に、映像制作を通じて地域産業や文化を発信するクリエイティブ企業。東北のクラフトサケをテーマにしたドキュメンタリー作品「かもしびと」は、インバウンド人気の高い日本酒新ジャンルの可能性を国内外に発信。

㈱杢（もく）　**代表取締役　阿部　円香 氏　　（横手市）**

- 古民家を改装したゲストハウス「CAMOSIBA」を運営し、地元産リンゴを使った発泡酒の自社醸造を展開。地域資源を活かした酒造りと観光の融合で、横手の活性化に貢献。

㈱エス　　代表取締役　秋元　衆平 氏　　（大仙市）

- 秋田の糀文化を活かし、透明で低糖度のノンアル飲料「KOJI CLEAR」を開発。地場の米と水を使用し、“刈穂”で有名な秋田清酒に製造を委託。海外輸出にも積極的に挑戦。

(4)総括・東経連 BC 取組紹介 ……16:50～17:00

＜取材のご案内＞

- 事前申込が必要です。**下記事務局までメール（1～3 をご記載）でお申込みください**。
  ①貴社名　②お名前・ふりがな　③連絡先携帯電話

◆東経連ビジネスセンターについて

東北 6 県・新潟県の企業を対象に新規事業の成長を支援するため、（一社）東北経済連合会が域内の産学官金に呼び掛けて、2011 年に設立した非営利の民間支援団体。地域の産業競争力強化や企業の生産性向上、新産業創出への貢献を通じた東日本大震災からの復興支援等を目的として、成長志向の高い中堅・中小企業のマーケティング支援やアライアンス助成事業、東北・新潟の地域産品販売拡大を目指す「買おう！東北」事業等に取り組む。

以　上

【事務局】東経連ビジネスセンター　宮﨑
〒980-0021　仙台市青葉区中央 2-9-10（セントレ東北 11 階　東北経済連合会内）
TEL：022-397-9098　　Mail：k-miyazaki@tokeiren.or.jp

TOKEIREN BUSINESS CENTER Innovation for Growth
東経連ビジネスセンター

共創により新しい価値を生む
「第17回東北・新潟産学官金サロン in 秋田」

一般の方もご参加いただけます。
お申込み方法は裏面をご覧ください。

醸（かも）し王国 秋田の挑戦

◇2025年 7月 18日（金）15:00～18:00

●第一部 セミナー15:00～17:00 <オンライン参加可> 参加無料
●第二部 交流会 17:15～18:00

◇秋田拠点センターALVE 2階多目的ホール
（JR秋田駅東口直結）

【基調講演】

「街から酒造の灯りを消さない」

株式会社大納川
代表取締役BIG BOSS

株式会社日本酒キャピタル
代表取締役 田中 文悟 氏（横手市）

- 2019年に後継者不足・環境変化で、経営の継続が困難となっていた酒蔵「大納川」を日本酒キャピタルが事業承継。酒蔵の代表に就任した田中氏が数々の改革に着手。同酒蔵の特長であり、東北五大杜氏の一つである「山内杜氏」の技術そのままに、全ての酒を純米造りに変更。瓶貯蔵を採用することで品質管理を徹底。これらの取組の結果、直近の全国新酒鑑評会で2年連続金賞受賞など、品質・人気ともに年々高まっている。
- 現在、日本酒キャピタルでは、全国4つの酒蔵の再建が進行。各蔵の伝統と地域への想いを受け継ぎながら、現場の奮闘と未来への展望を語る。

【発表】醸す秋田のスタートアップ

ドキュメンタリー「かもしびと」に込められた想い
株式会社アウトクロップ
（映像制作／秋田市）

地元産りんごの発泡酒で地域の活力を創る
株式会社杢（もく）
（酒類製造・宿泊／横手市）

新しい糀ドリンクで国内外の市場を開拓
株式会社エス
（飲料製造・酒店／大仙市）

秋 田 県 初 開 催

TOKEIREN BUSINESS CENTER Innovation for Growth™
東経連ビジネスセンター

共創により新しい価値を生む
「第17回東北・新潟産学官金サロン in 秋田」

【登壇スタートアップ紹介】

㈱アウトクロップ　取締役　　松本　トラヴィス 氏

- 2019年創業。見過ごされがちな価値を映像で掘り起こすことを使命に活動。
- 2021年に築120年の古民家を改装したミニシアター「アウトクロップ・シネマ」を開設。2024年にカフェや宿泊施設を備えた複合施設「Atle DELTA」を開業。
- 2025年に杜氏をテーマにしたドキュメンタリー「かもしびと」公開予定。多くの方に日本酒の魅力を再発見してもらい、文化として未来に残すために取り組む。

㈱杢（もく）　　代表取締役　　阿部　円香 氏

- 2017年、代表の阿部円香氏が築100年の古民家を改修し、発酵バルを併設した宿泊施設「Hostel & Bar CAMOSIBA」を開業。
- 2020年には、地元産りんごを使用したハードサイダー（りんごの発泡酒）の製造を開始し、2023年には自社醸造所を含む複合施設をオープン。
- 農家や近隣企業と連携し、地域の魅力PRに取り組む。

「Hostel & Bar CAMOSIBA」

㈱エス　　代表取締役　　秋元　衆平 氏

- 2020年創業。秋田の伝統的な糀文化と日本酒の製造技術を融合させた、新しい無添加・透明の糀ドリンクで国内外の市場を開拓。
- 吟醸酒用麹菌から生まれたあめこうじと、焼酎で使われる酸味のある白糀の2種類の糀を使用した独自のレシピで、「刈穂」の秋田清酒㈱が製造。
- 美容や健康志向の高まりに応える商品として注目を集める。

KOJI CLEAR

参加申込方法：7月16日（水）まで
下記専用フォームからお願いします

【専用登録フォームへ移動（PC等の場合）】
※本欄をCtrlキーを押しながらクリックして下さい

スマホ・タブレットからは、こちらの二次元コードを読み込んで登録フォームにお進みください。

ご連絡

※ 参加費は**第一部：無料、第二部：1,000円**を当日現金で頂戴します（学生の参加者は、受付時に学生証提示で第二部無料）。
※ 同一企業・団体から複数名参加が可能です。
※ 当日の服装は、平服・ビジネスカジュアル等で構いません。
※ 無料駐車場はありませんので、公共交通機関または周辺の有料駐車場をご利用ください。
※ 第二部交流会は酒類に加え、お茶・ジュースをご用意します。飲酒運転は絶対にお止めください。

【お問い合わせ先】
東経連ビジネスセンター　担当：宮崎　TEL：022-397-9098　E-mail：k-miyazaki@tokeiren.or.jp

主　催：東経連ビジネスセンター
共　催：秋田大学 未来研究統括機構、（独）中小企業基盤整備機構東北本部、東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会、（一社）東北経済連合会
後　援：秋田県、秋田市、（公財）あきた企業活性化センター、秋田県商工会議所連合会、㈱秋田銀行、㈱北都銀行